

## ASTP、技術移転専門家の資格を付与するためのアライアンス設立を発表

2010年5月30日

JETRO ティュッセルトルフセンター

ASTP (欧州科学技術移転専門家団体: Association of European Science & Technology Transfer Professionals) は、5月27~28日に開催された10周年記念の年次会合において、技術移転の専門家の成果について世界標準を提供するため、ATTP (Alliance of Technology Transfer Professionals) を設立したことを発表した。

ATTP は、ASTP の他、ATMT (Association of Technology Managers in Taiwan), AUTM (Association of University Technology Managers), KCA (Knowledge Commercialisation Australasia), PraxisUnico の技術移転に関する5団体からの資金拠出によって、スコットランドに設立された非営利の有限責任保証会社。この5団体によって67カ国、5000人の技術移転の実務者をカバーしており、発表には各団体の代表者が出席した。今後、ATTPの公認を受けて、登録された技術移転の専門家となることによって、技術移転の専門家として国際的に認識され、各個人の信頼性を確立するなどの利益を享受できるとしている。

ATTP 資格を取得するためには、筆記試験は存在しないものの、技術移転に関する実務経験、研修、事例研究の提出などの一定の要件が求められる。ATTP 資格への申請の受付は発表と同時に開始されており、ATTP のホームページにて申請が可能。申請費用は250米ドル。

— ATTP のホームページは、以下参照 —

<http://www.attp.info/>

(以上)